

Aisenryo Magazine

ほぷら

2010
新春号

VOL.31

介護老人福祉施設 函館共愛会愛泉寮広報誌「ほぷら」第31号



函館山から見た初日の出。(撮影/職員管理栄養士 新井景子)

ごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。昨年の六月一日に施設長に就任致し、あつという間に半年が過ぎました。昭和六十一年にご縁があり函館共愛会愛泉寮に就職し、この間諸先輩はじめたくさんの方々のご指導・ご協力をいただき現在に至っております。

昭和四十二年に高齢者福祉施設の先駆けとして設立された函館共愛会愛泉寮もユニット型介護老人福祉施設として改築されて三年が過ぎました。これからさらに前進し、入居されている皆様に安心して生活を営んでいただける施設を目指してまいりたいと考えております。施設長としてはまだまだ未熟であり、至らないことばかりと実感しておりますが、信頼できる仲間と共に、「優しさ・思いやり・笑顔」を心に刻み、がんばりますのでよろしくお願い致します。



施設長
山石 卓弥

重介護者(経腸栄養者)受け入れ体制について

平成二十一年十月より、一階の四つのユニットにおいて、食事の飲み込みができない等の理由で胃ろうを造設した方を対象として重介護者対応ユニット編成を実施しております。

当施設でも入居されている方の身体状況の低下により胃ろうを造設しなければならぬ方が年々増加していることと、国が提示した介護療養型施設の廃止に伴い、胃ろうの対象者が退院を余儀なくされ、入居を希望される方が増加しております。

このことを踏まえ、より専門的な介護サービスの提供と地域社会のニーズにお応えし、胃ろう対象者が函館共愛会愛泉寮に入居できるように体制を整えました。

ただ介護サービスを提供させていただく施設として、痰の吸引など重要な処置が必要な方については法定に対応できず、全ての方に入居のご案内ができない状況もありますが、できるだけ多くの方の期待にこたえてまいりたいと考えております。

新職員

就任の挨拶



事務長 柴田 勇

新年明けましておめでとうございます。皆様にはご健勝で、よき新年を迎えられた事とご推察致します。

また皆様には日頃より施設運営に対しまして、ご支援ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

さて、平成二十二年六月二日より事務長職を拝命致しましたが、半年が経ち業務を推進していく中、医療と介護の違い、介護の奥深さを痛感しております。不慣れな為、ご利用者様並びにご家族様にはご迷惑をお掛けすると思存しますが、今後ともご支援、ご指導を賜りたくお願い申し上げます。



事務係長 金札 弘子

二年前までは同じ法人の複合施設知内しおさい園に勤務し特養で学んだ事や経験した事を、こちらの愛泉寮でいかしていきたいと思っております。

異動になり緊張した毎日でしたが愛泉寮の入居者様の明るい声と笑顔を見てとても心がなごみます、そして新しいスタッフと共に入居者様が穏やかに楽しくお過ごし出来る様にお手伝いさせて頂きます。

まだまだ覚える事が多く皆様のご指導、ご支援の程よろしくお願い致します。



歌と踊りが大好き。6月に異動後早速8月の野呂ナツさんの103才のお誕生日のお祝いで、愛泉寮デビューしました。入居様に少しでも喜んでいただければ嬉しく思います。

ユニット紹介

かいきょう ユニット

ユニットリーダー

原田初江

吉村志保 山崎重子
齊藤 緑 井筒美穂



愛泉寮では、本体施設介護の他に、短期入所生活介護事業(ショートステイ)を行っています。旧棟では空床利用でしたが、建て替え時に6床の専門ユニット「かいきょう」が誕生しました。かいきょうは、在宅で生活されている方が短期で利用するユニットです。自宅において、介護者が何らかの理由で一時的に介護ができなくなった場合など地域の居宅介護支援事業所等を通してお申し込みいただき、空きがあればご利用可能です。

新棟開設当初は、かいきょうの職員の受け入れ体制も充分ではなくなかなかベッドが埋まらない時期もありました。



また毎日のように入れ替わる利用者様にとまどいを感じたこともありましたが、しかし四年が経った現在は、再度利用して下さる方も多くなり、なじみの方も増えております。かいきょうでの介護の基本は、自宅と施設での大きな違いがないようにすることです。自分で使用しているものをもってきていただくなど自宅の環境にちかい形にと努めています。とはいえ、認知症の方にとっては全く違う環境ですので慣れていただくには時間がかかります。それでもなんとか落ちついて笑顔をみせていただくと嬉しくなります。また、時には本体施設の行事に参加したりと、自宅では味わえない楽しみもあります。食事は本体施設と同様、管理栄養士がきちんと栄養管理し、ベテラン調理員が心のこもったお食事を常に提供させていただいております。

私達かいきょうユニット担当の介護士もご利用者様に、けがや事故がないよう安全安心を心がけ、常に笑顔でお待ちしておりますので、是非ご利用ください。

クラブ紹介



将棋
クラブ

2年前に発足した新しいクラブです。ボランティアさんのご協力をえて月2回将棋を楽しんでいます。会員募集中!!

植物画を
展示して
います!!



植物画を描いている会のご協力をえて2階・3階の廊下に四季の植物画が10月より展示されています。来居された時はぜひご鑑賞ください。



●前回の答え●



荒井チヨさん
でした

私は誰でしょう?

利用者編

今から26年前に
主人と行った温泉旅行の
旅館での1コマです。
65才頃かな...



職員編

4才頃の私です。お正月、
今は亡き祖母の家を
訪問した際の家族写真です。
両親と妹と私です。



●前回の答え●



相談課長の
関川敏江さんでした

感謝 寄付金品ありがとうございました。(H.21.1.1~H.21.12.1)

寄付金贈呈者(敬称略)

北海道栄養士会函館支部福祉協議会
小寺キミ子
松本哲子
岡田安子
愛陶会
野呂正夫
大妻高校校長 池田延己
中島町会

藤田つね子
菊池リツ子
村尾芳郎
木村直
古谷タマ
松緑神道大和山函館支部
大谷短大学長 福島憲成

寄付品贈呈者(敬称略)

北島美代子
菊池瑞江
中野蒲銚
(株)昆布ロード研究所

藤村光子
金曾ミツノト
大和山青年部
コカ・コーラボトリング(株)

お出かけもします♪



▲五稜郭タワー



▲函館山



▲X'masファンタジー



▲四季の杜公園

私のわがい(七夕短冊より)

子供達が安心して元気に遊べる
ような国でありますように...
工藤イツ

中学生になり、いつの間にか背丈も超されました。
子供は未来に生き、大人は現在(いま)に生き、老人は過去に生きるといいます。楽しいことは時間が短く感じ、逆に嫌なことは長く感じます。ということは時間が早く感じられるのは幸せなことなのか...などと考える間もなく、また忙しい1日が始まります。

皆さんにとって平成21年はどんな年でしたか?私には?というところがあつたか思い出せないくらいあつたという間の1年だった気がします(昨年に限ったことではないのですが...)考えてみれば24年間努めてきた介護職からケアマネ職を拝命し3年、慣れない業務と子育てに迫られてられるような毎日。あつという間に息子も小学生から中学生になり、いつの間にか背丈も超されました。

介護支援専門員 高谷郁子

この度、3月に結婚する事になりました。結婚するにあたり、乗り越えなければならぬ壁が多々ありましたが、家族や周りの皆様に支えられ、1つ1つクリアして行く事が出来ました。まだまだ3月まで気を抜けませんが、充実した毎日を過ごしています。僕にとつて今年には第2の人生のスタートになります。皆さんと一緒に素敵な1年にしましょうね。

介護士 澤田翼

昨年の今頃は親子共々「受験」を控え精神的に余裕がなかったように思います。自身は介護福祉士の試験、息子は高校受験を控え緊張を伴った日々を送っていました。春3月に親子ともに無事合格でき、喜び合い主人から「よく合格したもんだ」との感想をもらいました。それにくらべると今年の冬は雪が多く雪かきが大変でしたが、気分的にはとっても平和にすごしています。高校生となった息子も40分かけて歩いて登下校しています。本人によればそれが結構楽しいとのこと。何が楽しいのかいまいちよくわかりませんが...雪の多い年は実りも多とのこと、秋の実りを楽しみに、これからがんばりしよ。

介護士 佐野久美子

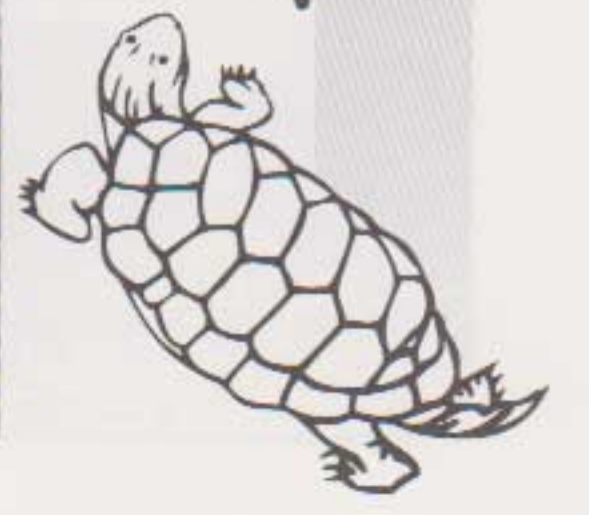
毎年冬にはやるインフルエンザには、かからないための予防法があります。今年は新型インフルエンザも流行し猛威をふるっています。①手洗い・うがい②マスクの着用③咳エチケットをすることにより、新型インフルエンザ予防にも役立つと考えられます。私も実践しており、家族一同インフルにまけず、新しい年を健康に過ごしたいと思っています。

看護師 馬淵真奈美

編集後記

長寿のお祝い

野呂ナツさん 103歳、小寺キミさん 100歳、
荒井チヨさん 100歳、中山ミワさん 99歳、
おめでとう



野呂ナツさん 103歳のお祝い



野呂ナツさん

明治三十九年八月十八日生まれ 一〇三歳

函館生まれ函館育ち二十四歳の時野呂石太郎氏と結婚、7人のお子さんに恵まれました。昔は編物、お針が上手だったとのこと。平成十五年に当ホームに入居され活発に行動、特に染物クラブには、積極的に参加され数多くの作品があります。最近では甘い物が好物で、パクパクと美味しそうに召しあがっております。

カラオケも大好きで、先の御本人の百三歳誕生会には、大好きな北島三郎氏の唄で振やかに入場され、御子息夫婦と一緒に楽しめました。

小寺キミさん 100歳のお祝い



小寺キミさん

明治四十二年五月十二日生まれ 一〇〇歳

「馬」が大好きな小寺さんです。いつもテレビの前で過ごされており、ドラマやスポーツ番組を見ています。競馬が始まる時、笑顔になり真剣に応援しています。

暖かい季節になったら、一緒に本物の馬を見に行きたいと思います。



荒井チヨさん 100歳のお祝い



荒井チヨさん

明治四十三年一月五日生まれ 一〇〇歳

新潟県の西笠町にて農業を営むご両親の次女として出生されました。毎日の日課は、くもん学習療法とユニット内の歩行訓練です。歩行訓練に至っては、自分の中で決めた往復回数を必ず成し遂げる努力の人です。長寿の秘訣は「苦勞を苦勞と思わないこと。そうすれば万事人生は楽しく過ごせます。」とのこと。

長寿のお祝いの席では、ご自分で暗記された愛泉寮歌の歌詞を3番まですらすらと披露されておりました。(職員は歌詞覚えてるかな?)

中山ミワさん 白寿のお祝い



中山ミワさん

明治四十三年十一月二十三日生まれ 九九歳

結婚前は電話交換手として働いていたミワさん。結婚なさって三男三女に恵まれました。ご家族によると躰に厳しいお母さんだったそうです。五十三歳の時にご主人を亡くされた後は、お仕事を引継ぎ、保険の外交員として忙しく過ごされました。時間に余裕ができてからは、電話交換手時代の仲間とコーラスを楽しんでいらつしやうとのこと。

お祝い当日には、ご家族と共にいくらや茶碗蒸しをおいしそうに召上っていました。息子さん・娘さん方の面会を楽しみに、穏やかな日々を送っていらつしやいます。

4/4 ちびっこ民謡ショー
大人顔まけの
歌と衣裳です。



4/23 高齢者大学コーラス
永いおつきあいです。



5/12 ゴールデンローズによる
大正琴の演奏
小寺キミさん100歳のお祝いにて



6/5 函館ドリーム琴アンサンブル
によるミニコンサート
大変好評で敬老会でも演奏して
いただきました。



6/9 遺愛中学生の訪問
入居者とゲームで交流しました。



6/19 稜雲中学生の訪問
歌を歌ってくれました。



7/7 七夕祭り
かわいい訪問者達



8/13 民族芸術祭で来函したロシアと
インドネシアの方々が、ひのき屋
さんのはからいで昨年に引き続
き来ていただきました。



11/10 ふくろうの会によるハーモニカ演奏
中山ミワさん、古谷タマさん
白寿のお祝いにて



11/16 マンドリンコンサート
入居者のご家族様のご好意に
より実現しました。



12/11 元N響 大松一家
バイオリンコンサート
昨年に引き続き来寮していただきました



愛泉寮には、毎年たくさんの方々を訪れ
入居者の皆様に歌やおどり、楽器の演奏を聞かせてくれます。
多くの学校とも交流をもっています。

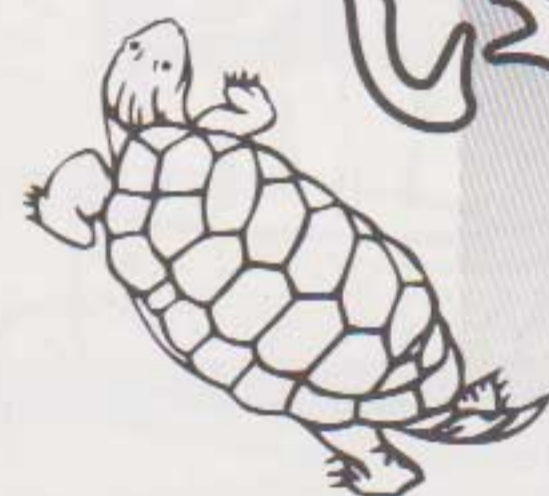
愛泉寮に訪れてくれた人達

お
あ
り
が
と
う
楽
し
み
を
た
う



長寿のお祝い

古谷タマさん、小坂とみさん
白寿、おめでとう



古谷タマさん 白寿のお祝い



古谷タマさん

明治四十四年十二月二日生まれ 九九歳

以前より書道をたしなまれており、愛泉寮に入所されてからも、毎週の書道クラブに参加され、達筆な腕前を披露して下さっています。また、コーラとスナック菓子が大好き、就寝前のお肌の手入れなど、若さに満ちた生活を送られております。

小坂とみさん 白寿のお祝い



小坂とみさん

明治四十四年十二月十日生まれ 九九歳

石川県穴水町で生まれ、御結婚後函館で銭湯を営んでおりました。四人のお子様にも恵まれ、お孫さんと共に御面会にいらして下さっています。入居された時少なかったお話しも、今はユニットの皆さんに沢山声を掛けて頂き少しずつ会話も増えてきております。食事の時はいつも「うまい」と言って下さっています。とっても笑顔の可愛い小坂さんです。

KUMON くもん学習療法に 取り組んでいます。

～学習療法を始めて2年と5ヵ月。～

この間、43名の方々が参加し、現在、20名の方が行っております。
今回は現在取り組まれている学習者をご紹介します。()内は実施期間

最高齢のA・Tさん。「目が悪くて」とおっしゃいますが、充分立派です。百歳のお祝いでは寮歌を暗唱するなど、すばらしい記憶力を披露してくださいました。(2年2ヵ月)

今年白寿のK・Mさん。ゆっくりしっかり学習されております。百歳のお姉さんの誕生日にお花を贈ったそうです。こちらも立派です。(2年5ヵ月)

学習を始める前はうつむき加減だった95歳のS・Kさん。今ではしっかり前を向いてレク活動にもはりきって参加しています。(1年5ヵ月)

最近、娘さんのすすめで始めたばかりのS・Kさん。徐々に学習も要領を得てきてすらすらと行っています。(1ヵ月)

負けず嫌いのI・Eさん。言語障害がありますが言語訓練も兼ね、音読は一生懸命です。計算や数字盤は昨日より早くできたと言うとにっこり、嬉しそうです。(2年5ヵ月)

最年少60代のK・Fさん。黙っていることが嫌いな行動派です。今では会場の準備のお手伝いも日課になりました。(2年5ヵ月)

小さい頃は家の手伝いで満足に勉強できなかったと昔話に花を咲かせるW・Mさん。「今はこうして勉強までさせてもらって幸せだ」と語ります。(2年5ヵ月)

口数は少ないですが、物知んなN・Kさん。若い女性介護士との会話が元気の秘訣かな。(2年5ヵ月)

学習療法を始めてから目に見えて明るくなったK・Kさん。時々見せる、はにかんだ笑顔が素敵です。(2年2ヵ月)

N・Kさんは経腸栄養の方です。口から食事はとれませんが、学習意欲は強く、毎日頑張っています。言葉も笑顔も増えました。(2年5ヵ月)

右麻痺で言葉も不自由なS・Hさん。計算が得意で左手でスラスラとこなします。Sさんをみていると脳の不思議と無限の可能性を感じずにはられません。(2年5ヵ月)

90歳のH・Uさんは気持ちはいつも40代。まだまだやりたいことがたくさんあるそうです。かわいい(怒られますが)笑顔が魅力的です。(2年5ヵ月)

子供の頃から勉強は嫌いだったというK・Sさん。この歳になって初めて100点もらったと喜んでくれました。(2年4ヵ月)

しっかり者のM・Sさん。「呆けられないね」としっかり頑張っています。(1年5ヵ月)

人間の脳は、コミュニケーションをとっている時が一番活発に動くそうです。とはいえ、日々の生活の中で一人一人とゆっくり向きあって話しをする時間がどれくらいあるでしょうか。一言二言言葉を交わすことはあっても一方的だったり肩越しだったり…。学習療法は入居者と職員の間を縮めてくれる機会でもあり、職員にとってもよき勉強の場でもあります。

元々行動派のH・Tさん。入居時はめんどくさいが口癖でしたが、今では「何もしないと呆けるからね」と何でも意欲的に取り組んでいます。(1年7ヵ月)

他の方の学習の様子をみて自から興味を持ってやり始めたK・Sさん。飽きやすい性格と聞いていましたが、自分が納得して始めたことは頑張ります。(1年5ヵ月)

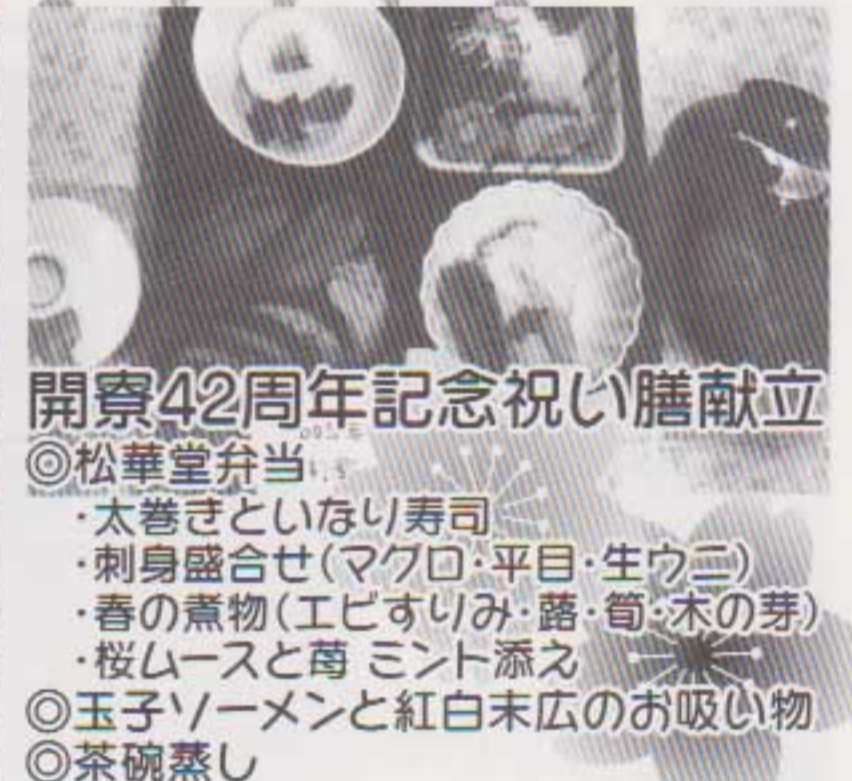
夫婦で取り組まれているSさんとAさん。重度の認知症ですが、難しい字や言葉は忘れてもお互いを気遣うことは忘れません。(夫・2年4ヵ月)(妻2年5ヵ月)

愛泉寮の三大行事

H21年度

開寮記念祝賀会 4月28日

愛泉寮の開寮を記念して、毎年4月に行われます。ことしは42周年を迎え、引地桂子さんの歌で式典に色を添えました。昼食は祝膳を楽しみます。



開寮42周年記念祝い膳献立
◎松華堂弁当
・太巻きといなり寿司
・刺身盛合せ(マグロ・平目・生ウニ)
・春の煮物(エビすりみ・落・筍・木の芽)
・桜ムースと苺 ミント添え
◎玉子ソーメンと紅白末広のお吸い物
◎茶碗蒸し

あいせんまつり 7月24日

地域の夏まつりとして定着しました。今年は残念ながら天気にも恵まれず屋内での開催となってしまいましたが、たくさんのお手伝いの方に支えられ、盛況に終わりました。



敬老会 9月18日

敬老の日になみ、毎年式典で長寿者の表彰や手づくりの祝膳でお祝いします。今年はミニ琴の演奏を楽しみました。



敬老会
祝い膳献立
◎栗入り赤飯
◎じゅん菜の吸い物
◎松花堂弁当
・刺身盛合せ
・菊花酢物ときめた巻 ずわいがに添え
・フライ盛合せ
・ミルクプリン 梅ムース